

## 平成29年度 キャリア教育委員会

キャリア教育は、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達（社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程）を促す教育〔中央教育審議会答申〕とあります。

昨年度、キャリア教育委員会では、この目的をふまえ、特に「既存の教育活動をキャリア教育の視点でとらえる」ことに重点をおき、日常的に行われている教育活動でも、キャリア教育の視点で見た時の成果について改めてピックアップし、振り返ってみるという立場で研究を進めてきました。

また、キャリア教育の全体計画推進についても、学校の状況をふまえながら授業公開するなどして、研究を重ねてきました。

本年度も「既存の教育活動をキャリア教育の視点でとらえる」ことを大事にして研究を進めてきました。各委員が作成したレポートは次の通りです。

○キャリア教育とアクティブラーニング（赤穂中 内藤委員）

○「世界に魅せる inaの他喜力」

～キャリアフェス in 春富中 伊那のリアルを実感～

（春富中 中島委員）

○「夢新聞」作りを通じたキャリア教育の実践事例

（辰野南小 前原委員）

○上伊那図書館の歴史に迫る！

図書館建設のピンチを救った武井覚太郎さん

（東春近小 田畑委員）

以下、各委員のレポートを掲載します。各校において参考にしていただければ幸いです。